



第23回 アイム・ジャパン 作文コンクール

最優秀賞

題名 『厳しいルールは何のため?』

しめい 氏名	モリ トリック マウラ
しゅっしんこく 出身国	インドネシア
かいしゃめい 会社名	吉南 株式会社
しょくしゅ 職種	工業包装
たんとうしきょく 担当支局	福岡支局
にゅうこくび 入国日	2019年8月1日 3年目

厳しいルールは何のため？

モフトリックマウラナ

アニメや映画、インターネットを通じて、日本は非常に清潔な国であり、優れた技術を備えた先進国で、規律のある国だということを知り、私は子供の頃から日本に憧れていました。学生の時に実習生プログラムの話を聞いて、すぐにアイムジャパンに応募して、見事合格することができました。

日本に来たばかりの頃は日本の仕事の仕方や生活にとっても驚きました。私の想像以上に、日本では清潔さや安全性、規律が優先されています。例えば、工場の現場では5Sやヒヤリハットなどがあり、小さな問題が発生したらすぐに改善ルールがでます。ルールがかなり厳しいし、細かすぎて覚えられないし、理解できないことも多かったです。上司に尋ねたところ、それは労働災害を減らすため、自分自身を危険にさらすことがないようにするためだと教えていただきました。さらに現

場での事故が多い場合は、工場が閉鎖になる恐れがあり、会社や従業員にとって非常に大きな損失になるということも説明していただきました。実習をする中で、リスクマネジメントの大切さについてよく理解することができました。

また、生活面では、ごみの分別ルールも細かくて、スケジュールも複雑です。正直、慣れるまでは面倒くさかったです。しかし、それはごみを適切に処理したり、資源をリサイクルするためだということに後で気づきました。今では、分別も目的意識を持って、気持ちよくできるようになりました。

他には、自転車に乗る時はいつも安全第一でルールをちゃんと守ること、電車の中では静かにして他人に迷惑をかけないようにすることなど、日本人は細かいところまで本当によく注意を払っています。お互いに迷惑をかけないように自分が安全安心に、気持ちよく過ごせるように気をつけています。

最初は厳しすぎると感じたルールも、日本人の考え方が理解できるようになってからは苦ではなくなりました。自分を大事にし、お互いを思いやる気持ちは大切です。日本のいいところをもっと多く知りたいと思います。

私の今の目標は、帰国するまでにN1に合格することです。休憩時間も漢字カードや文法の本を読んで勉強しています。いつでも勉強できるように会社のロッカーに日本語の教科書をたくさん入れてあります。来年、インドネシアに帰ったら日本の工業包装の技能実習生として学んだことや自分が体験した様々なことをインドネシア人たちに伝えたいと思います。ここ2年間はコロナウィルスのことのみんなの生活は大変になっていきます。しっかりと予防して、大変な時こそ勉強して、努力を続けたいといけません。努力は人を裏切りません。自分の夢を実現させて、家族を幸せにしたいです。そして、インドネシアと日本の経済に貢献できるように頑張ります。